

Photo ふなばし

とくしゅう

立体交差事業が進む
京成本線踏切のある風景



船橋駅前通りの踏切

MOVE

おめでとう“夏の甲子園”初出場
市立船橋高校ナイン
春・夏連続甲子園



春夏連続甲子園出場を決めた市船野球部

- 市政トピックス
- 街角ホットニュース
- WE ARE IN FUNABASHI
- アトリエ訪問 ● サークル通信

まちなかの文化財／ふなばしの民話
ペットインタビュー

vol. 56

広報ふなばし写真版

おめでとう“夏の甲子園”初出場!!
MOVE—市立船橋高校ナイン

春・夏連続甲子園



7月30日、千葉マリンスタジアムで感動のドラマが繰り広げられました。史上最高の177校が参加して熱闘が展開された第75回全国高校野球選手権大会の決勝戦は、市立船橋対成田。

市船は、4回裏の攻撃で小笠原君（投手）の3ランホームランが飛び出し、5回にも追加点を挙げて試合を優位に進め、結局成田に反撃を許さず4対0の完封。念願だった夏の甲子園初出場の切符を手に入れました。春・夏連続出場という快挙に、スタンドの応援団も感動の拍手を送っていました。



「胴上げだ!」。試合終了後、小林監督に駆け寄る市船ナイン。大きな監督の体が何度も宙を舞った



さあ、市船の攻撃だ。小林監督から打撃のポイントや気持ちの持ち方について指示が飛ぶ



4回戦対銚子商戦。小嶋君のスライズバントで8点目。市船の猛打が爆発して11対1で5回コールド勝ちした



決勝対成田戦。4回裏投手の小笠原君は、自らのバットで3ランホームランを叩き出し試合を決めた



船橋法典高校との5回戦。相手投手今田君に7回まで暴投による1点(写真)に抑えられていたが、8・9回に打線が爆発し、6対1で準々決勝進出を決めた



7試合中5試合に登板し好投した小笠原君



準々決勝対船橋芝山戦。相手のスライズを見破り三本間でタッチアウト



春夏連続甲子園出場決定にどよめく3塁側応援席

今年の大会は、市立船橋をはじめ、船橋芝山、船橋法典など船橋勢の活躍が非常に目立ちました。

Bシードの市船は2回戦から出場、初戦の西武台千葉を11対3で破り、続いて湖北に10対0、銚子商に11対1と快勝。そして、やはり快調に勝ち続けた船橋法典に6対1で勝つと、再び船橋勢同士の対戦となった準々決勝では、船橋芝山に3対2で辛勝し、9年ぶりのベスト4に進出。勢いに乗った市船は、準決勝で東京学館を6対2で破り、決勝戦へと駒を進めました。市船ナインは、キャプテンの石神康太君(補手)を中心とした全員野球で、初めての夏の甲子園に挑戦します。



優勝旗を手にした石神主将を先頭に、グラウンドを一周する市船ナイン



市船ナインといっしょになって甲子園出場を喜ぶ応援団の皆さん

京成本線踏切のある風景



京成船橋駅の1日の乗降客数は、約14万人。この踏切は、ラッシュ時には1時間のうち30分以上閉じている



京成船橋駅から海神方面へ4つ目の海神5号踏切。この通りは、医院や理髪店、雑貨店などが並ぶ生活道路になっている



一日中交通量の多い京成船橋8号踏切（本町・宮本通り）



夕方の京成船橋2号踏切。そろそろ裏通りにもラッシュの混雑が始まる



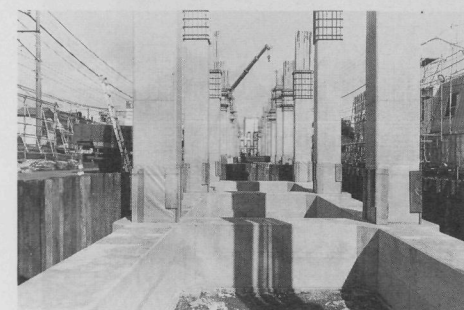
京成朝夕



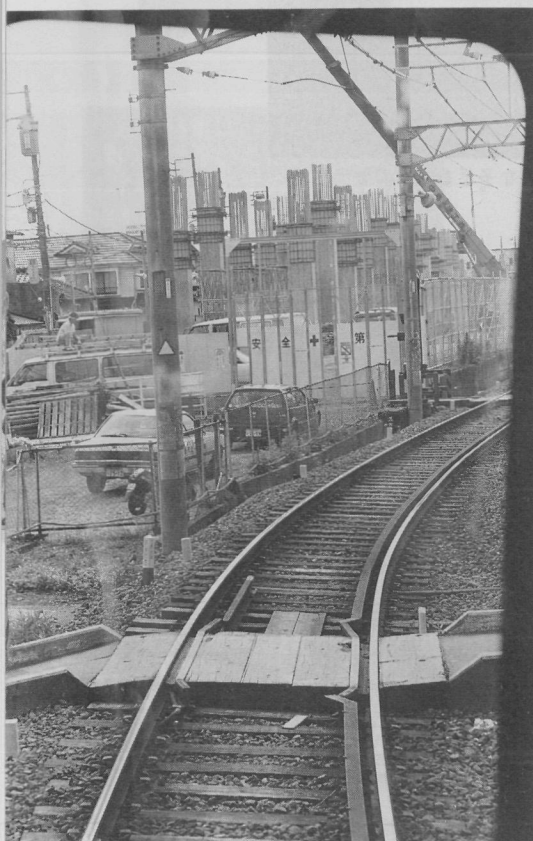
船橋駅西側にある海神8号踏切。には多くのビジネスマンが通る



家路を急ぐ人々であふれる夜の踏切



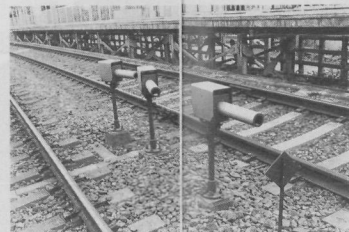
着々と進む連続立体交差事業
平成10年完成予定



支柱の建設が始まった海神1丁目付近

そこでこの長年の懸案事項を解消するため、「京成本線連続立体交差事業」がいよいよスタート。船橋駅南口再開発と密接に関連するこの事業、平成5年2月9日には起工式が行われ、現在では船橋駅からやや上野方面寄りでの工事が進められています。立体交差となる区間は、海神駅から船橋競馬場駅までの延長約2470メートル。これによって16か所の踏切がなくなると同時に、鉄道に沿って北側に、幅6メートルの環境側道が整備され、交通渋滞の解消と、市民の皆さんの安全確保につながるものと大きな期待が寄せられています。

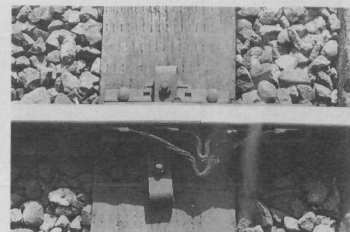
今回の「とくしゅう」は、立体交差によってやがてなくなる16の踏切にスポットを当て、その風景を記録に残してみました。



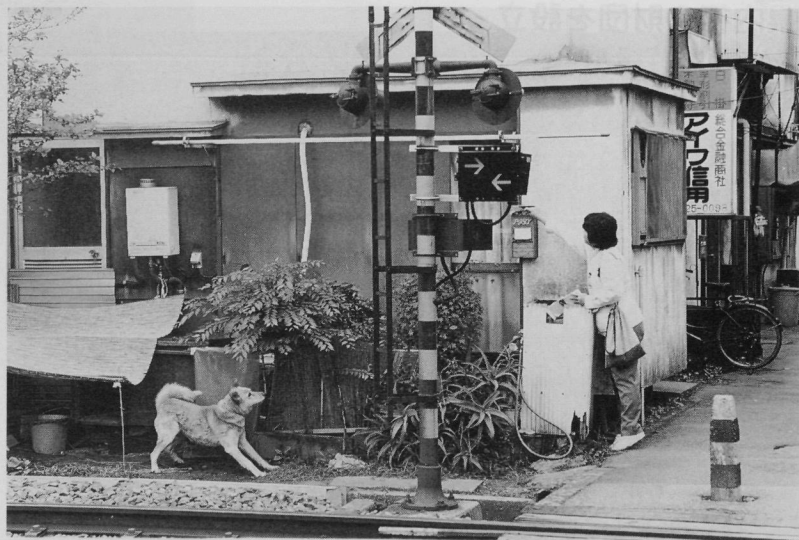
踏切の異自動障害

常を感知する物検知装置

「開かずの踏切」と言えば、今では京成船橋駅周辺の踏切を思い浮かべるでしょう。昭和30年代の開かずの踏切は、何と言っても船橋駅前東通り（山口横丁）を横切る当時の国鉄総武線。一度閉じた踏切は、上りの電車で下りが行ったと思えば、三十車ほどつなぐた貨車が延々と踏切をふさいでしまします。やっと貨車が通り過ぎるころには、再び上下線の電車が到着。ひどいときには、さっき行った貨車が戻って来るといった状態でした。しかし、昭和45年には高架化され、この問題も解消されました。昭和55年には東武野田線の一部も高架となり、残ったのが京成本線。首都東京と千葉県を結ぶ正に大動脈の一つだけに運転本数も増大し、一日の京成船橋駅の乗降客数は14万人以上。特に船橋駅の踏切は、ラッシュ時になると1時間の内30分以上が閉じている状態になっています。JR船橋駅の乗降客数は約31万人で県下1位となっており、朝の船橋駅南口は大混雑。さらに、船橋駅だけでなく、市内に多くの踏切を持つ京成本線は、交通渋滞の大きな要因の一つとなっています。



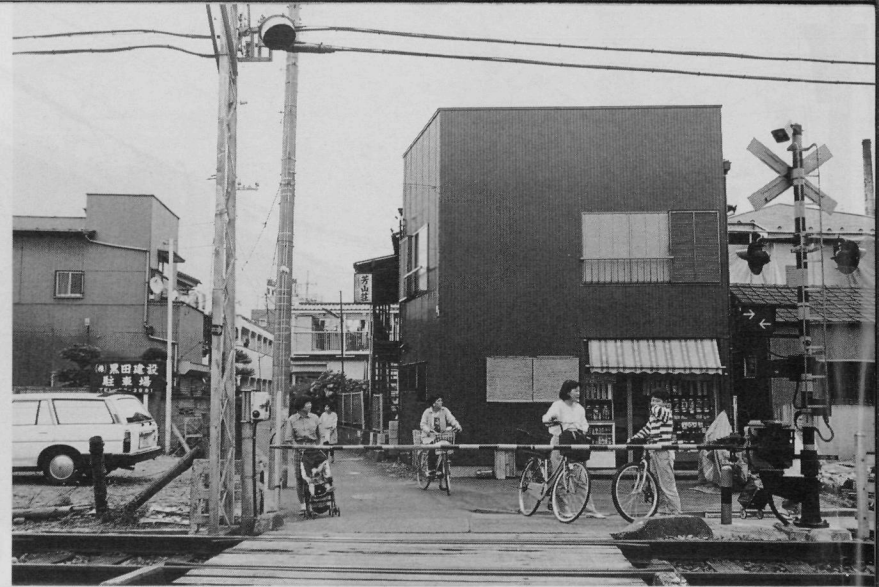
信号電流はこのワイヤーによって伝えられる



私たちの生活に溶け込んでいる京成本線



「こんにちは、暑いですねえ」。踏切は、人と人との交差点でもある



宮本1丁目の踏切、京成船橋6号



新型車両の3400系



線路に夕日が沈む海神ならではの風景

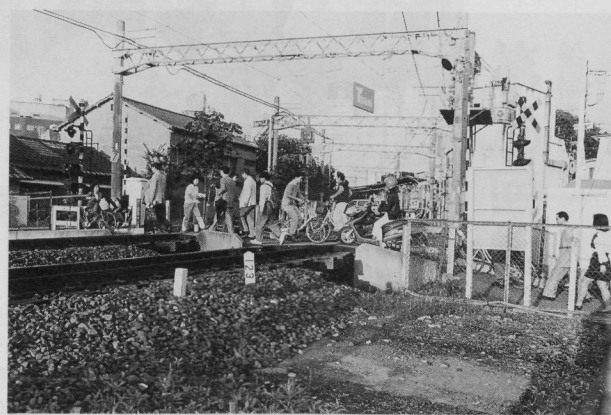


階段がある海神4号踏切

今回の特集は、京成電鉄(株)広報課の協力をいただいて撮影しました。危険ですので、無断での撮影はご遠慮ください。



カーブの踏切は凸凹が多い



幅が1.8メートルしかない海神7号踏切



大神宮下駅を疾走するスカイライナー



線路沿いの路地は、電車好きな子どもたちの散歩道



工事が終わると、線路の北側には幅6mの環境側道が誕生する



カーブの途中にある大神宮下駅。停車中の車両も苦しげにその体をよじらせている

まちなかの文化財
ほう 井 寺
(車方町)



緑の丘の中腹に建つ本堂

みどり一面の田んぼ沿いの、くねくね続く一本道を車で往く。むかしは集落の生活道路であり農道だったろうが、今日ではすっかり舗装されて一般車の通行も多い。農家にとり良いことか悪いことか分らないが、田んぼを右に見るなら左手はずっと小丘の森が続く、そのふもとに、つまり道路に面するようにして農家が散在している。車方町の日蓮宗寺院、法井寺は小丘の中腹に建つ。寺の入口近くでトマトの箱詰め忙し農家のご夫婦に声をかけ、今年の作物の出来は、集落の景気は、と話を聞かせていただく。気軽に話してくれたばかりか、ハウス物じゃないから食べてみたら、よかったです。好きだから持っていて、しきりですすめてくれ、おかげで久しぶりに自然のトマトの匂いをかぎ、赤いトマトを丸ごとかじった。何という幸せ！日本っていいなあ、人間っていいなあ、なんて思う。法井寺の地蔵さんと同じ、親切だ。堂内の拭き掃除を途中に境内に降り、時間を取って話してくれた。集落が小さく、檀家十数戸。竹林に囲まれ東面した陽当りのいい好環境だけど、ほら、ドクダミがここまで。昨日は小雨の中、フキの葉を刈った——お寺さんもおんど大変だと同情しきり。(文・大木 勲)

日蓮上人の一代記の大きな絵額



大掛かりなセットと総勢200人の歌声で大迫力の第2幕

総勢200人が熱唱・熱演 第8回市民オペラ『ラ・ボエーム』

7月10・11日、市民文化ホールで、第8回市民オペラが開催されました。今回演じたのは、プッチーニの「ラ・ボエーム」。出演は日本を代表する12人のソリストの皆さんと、公募で集まった市民オペラ合唱団124人、さざんか少年少女合唱団48人。皆さんのすばらしい歌声に、ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉の演奏も加わり、満員の観衆を魅了しました。



ソリストの皆さんのすばらしい歌声は会場の皆さんを魅了していました

福祉の街づくり委員会が 船橋駅南口の歩道点検



歩道の点検をする福祉の街づくり委員の皆さん

6月14日、お年寄りや体に障害を持つ方々にやさしい街づくりを進めようと、船橋市福祉の街づくり委員会の皆さんによる歩道の点検が行われました。今回は市役所前からJR船橋駅までの道のりを、車椅子や杖を使って歩きながらの点検となりました。

船橋市では、街づくり委員の皆さんからいただいた貴重な意見を、今後の歩道改善に反映させていただきます。



完成間近い総合体育館の完成予想図

県内初の財団を設立 (財)船橋市文化・スポーツ公社

7月1日、財団法人船橋市文化・スポーツ公社が設立されました。

船橋は、市民の皆さんの文化やスポーツ活動が大変盛んなまちです。市では皆さんのこうした活動を応援するために、公民館や運動施設などの充実を図ってきました。そして、平成6年1月には総合体育館（習志野台7）がオープンします。今回設立された財団は、この総合体育館を始め、武道センター、大穴市民プール、また市民ギャラリーなどの運営を管理するほか、色々な企画展やスポーツ教室を開催し、様々な情報を提供します。

文化・スポーツ両面にわたった事業を受け持つという県内では初めての財団です。

'93 船橋市介護機器展



介護の実演が行われ、熱心に説明を受けていました

'93船橋市介護機器展が、7月16日から18日まで、市民ギャラリーで行われました。最新の介護機器が展示された会場には、たくさんの市民の皆さんが来場、直接手を触れながら熱心に説明を受けていました。また、シーツの替え方などの実演や介護の相談コーナーが設けられたほか、今年はお年寄りやボランティアグループの皆さんによる書や写真の展示も行われ大好評となりました。



ボランティアグループによる写真展も行われました

10000匹が幻想的な舞を披露 ホタルを観賞する夕べ

6月12日・13日の両日、運動公園内ホタルの里で、「ホタルを観賞する夕べ」が行われました。夏の風物詩として恒例となったこの催し。2日間に訪れた延べ3500名を超える皆さんが、10,000匹のホタルが織りなす幻想的な光の競演に、ひと足早い夏を満喫していました。



雄のホタルが光るのは雌への求愛の表現



25日、市民まつりで本町・宮本通りを埋め尽くした民謡パレード

7月18日の「ミスふなばしコンテスト」に始まった船橋市産業まつり。毎年船橋の夏を彩るこのお祭りも26回目となりました。今年の24・25日は、台風4号の影響であいにくの雨模様。それでも待ちに待った夏祭りに多くの皆さんが訪れ、心行くまで祭りを楽しんでいました。25日の「市民まつり」では、大橋和夫市長が「市民の皆さんの熱気で、雨を吹き飛ばしましょう」とあいさつ。その願いが届いてか、時折強く降っていた雨もしだいに上がり、夕方からの民謡やばか面踊りのパレードでは、人出も祭りも最高潮に達しました。また、市内各地でもお祭りが行われ、この週末の船橋は、お祭りの熱気に包まれていました。

船橋を熱気で包む夏祭り 第26回船橋市産業まつり



習志野台会場のみこしパレード



24日、めいど・いん・ふなばしの、テープカットが行われた



民謡パレードで「船橋おんど」を歌う歌手の「裕子と弥生」のお二人と作者の西条キロクさん

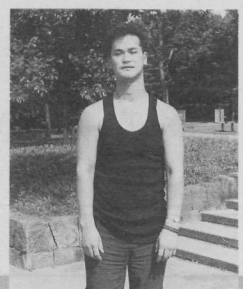


大橋和夫市長も子供たちのばか面踊りに飛び入り

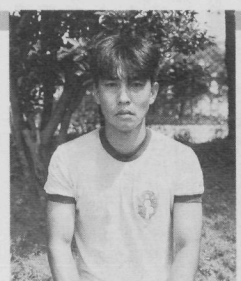


ローラースケートの実力アップに自主トレに励んでいます。

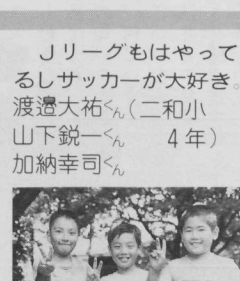
後藤和久さん(山手3)



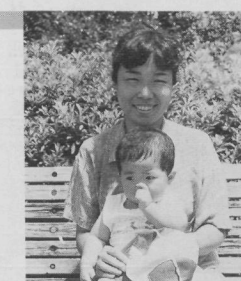
ベランダを色とりどりの花で飾りたいですね。
市川秋子さん(西船1)
いつかさん(8歳)



所属しているサッカーチームが県の1部リーグでいい位置なので頑張ってます。
白井守一さん(高根台5)



「リーグもはやってるしサッカーが大好き。渡邊大祐さん(二和小山下鋭一さん(4年)加納幸司さん



今、気功がとても楽しくて良いコミュニケーションにもなります。清水葉子さん(駿河台1)祐太さん(10か月)

市民ひとことインタビュー
今熱中していることは?



荒々しいみこしのゆすり込み



みこしに御神体を移す
御霊遷し(みたまうつし)



神社の周りは出店で大にぎわい

印内の八坂神社で、7月23日、祭礼が行われ、境内や細い路地は、出店をのぞきこむ子供たちやみこしをながめる家族連れの皆さんで大にぎわいでした。八坂神社は、かつての祭神が疫病除けの神様、牛頭天王(ごずてんのう)であったために、現在でも「印内の天王様」と呼ばれています。この日は、夕方から「若連」の皆さんがみこしを肩に威勢良く町内をもみ歩き、安全と豊作を祈願した後、境内の舞台では余興が行われ、詰めかけた人々の拍手を集めていました。

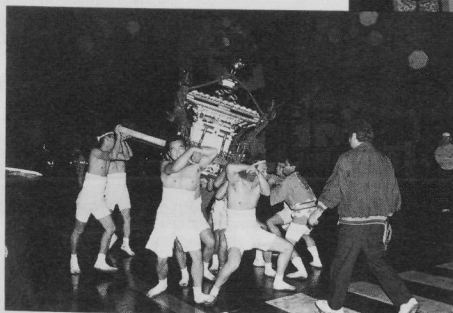
印内の天王様 八坂神社の祭礼

悪霊を払う夏祭り

須賀神社の神保ばやし

おはやしに合わせて踊る「おかめ」や「ひょっとこ」。その動きがとてもユーモラスでなつかしい市の無形文化財「神保ばやし」が、7月24日、市内神保町の須賀(すか)神社で行われました。これは、悪霊を払い払うために、毎年夏と秋に行われているもの。

この日は、あいにくの雨模様となったものの、社務所の中で舞う「神保ばやし」を一目見ようと、近所から大勢の皆さんが訪れ、遅い夏の訪れを待つように、しみじみと見入っていました。



雨の中で行われたおみこしの激しいゆすり込み



太鼓・笛・鉦のはやしにのって、ユーモラスに踊る神保ばやし。雨のため社務所の中で行われた

ボランティアグループ訪問 ③

みんなの公民館を花いっぱい 楓の会

昭和61年に塚田公民館が開館。当時の館長が「手をつなぐ花の公民館」を目指していました。この公民館には露地部分も多いので、花を植えて利用者の皆さんに喜んでもらいたいと集まったのが「楓の会」の始まりです。

現在の会員は37人、平均年齢は70歳を超えています。毎月1回、第2か第3水曜日に集まって、公民館など公共施設で花樹の手入れや芝刈り、除草をするほか、プランターに花を育てて飾ったりと清掃美化活動をしています。「公民館もきれいになるし、月に一度仲間が集まって作業するのが楽しみです。若い会員さんが増えてほしいですね」と皆さん。毎年行われる親睦旅行も皆さんの大きな楽しみだそうです。



みんなで楽しく活動しています

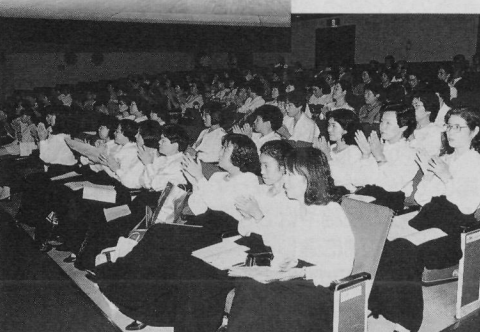


ばか面踊りを楽しみむ子供たちと保護者の皆さん



お母さんといっしょにおゆうぎ

おそろいのコスチュームで楽しい
ハーモニーを聞かせてくれた



他校の美しいコーラスに拍手を送る参加者の皆さん

第5回・PTAコーラス ジョイントコンサート

6月26日、市民文化ホールで第5回PTAコーラス・ジョイントコンサートが開かれました。参加したのは市内小・中学校8校のPTAの皆さん。おそろいのコスチュームに身を包み、すばらしい歌声やハーモニーを披露しました。進行も全てPTAの皆さんが。アットホームで大変和やかなコンサートになりました。

市内の障害児の皆さんを招いて 三田浜楽園チャリティー七夕祭

7月1日、三田浜楽園でひと足早くチャリティー七夕祭が開催されました。今年で19回目を迎えたこの催し。市内の福祉施設に通う生徒の皆さんに七夕祭を楽しんでもらおうと、毎年三田浜楽園の主催で行われています。テーブルに並んだごちそうを頂きながら、歌やゲームを楽しんでいる子供たちの笑顔に、引率の先生や保護者の皆さんも思わずほほえんでいました。



チビっ子だって闘魂いっぱい(小学3・4年の部)

街まちかど ホットニュース

皆さんからの情報をお待ちしています。
▷広報課 ☎ 36 2015

気合い充分 全国少年・高校 総合空手選手権大会

6月13日、武道センターで全国少年・高校総合空手選手権大会が行われ、白熱した試合が繰り広げられました。小学生1・2年と3・4年の部では、男女一緒の戦いでしたが、女子の強さに男子がたじたじという場面も。また、高校の部になると、さすがに大迫力、応援の皆さんも大声援を送っていました。



メインイベントの親子木工教室

6月20日、北習志野近隣公園で、第1回住宅デーが開催されました。メインイベントの親子木工教室では、本箱などの製作に専門家のアドバイスを受けながら、皆さん真剣に取り組んでいました。また、チャリティーバザーの品物は完売、売上金はすべて船橋市社会福祉協議会に寄付されました。

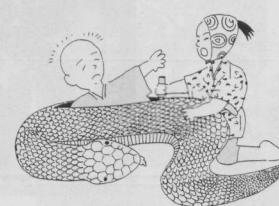
千葉建設労働組合主催 第1回住宅デー開催

ふなばしの民話

大蛇に坊主頭に された樵夫

文・村上昭三

て来ませんでした。親方はいらして、何度か大声で呼びました。これに全く返事がないので、不思議に思った親方は、斧溜に行ってみました。すると、そこには弟の姿はなく、大きな腹をした大蛇が横たわっていました。これを見た親方は、とっさに弟は大蛇に呑まれたことを感じ取りました。ここ



むかし、これは江戸時代も末頃に、古作村であった話だそう。古作村の名主様の家で、納屋を建てることになりました。その材木を、自分の持ち山の中台山の山林から調達することにしました。そこで、名主様は腕のよい隣村の樵夫の親方と呼び「屋敷内に納屋を建てるで、木を伐つてくれ」と言って、すぐに着手してくるよう頼みました。樵夫の親方は、弟の二人組で、中台山に飯場を建て、そこに寝泊りして木を伐り始めました。何日か経たぬ日、親方は弟に向いて、「腹がへった。丁度ええで、飯の支度をしてくれ」と言い付けました。弟は、米を磨ぐため、釜をぶら下げ、山の下近くの釜溜まで降りて行きました。しかし、弟はなかなか戻って来ませんでした。親方は、よくも俺の大事な弟を呑みやがったなあ。敵討ちをすべから覚悟しやあがれ」と怒鳴り、鉞を大蛇の頭を目掛けて降り下しました。格闘の末に、大蛇を退治しました。それから、親方は腰に差していた小刀で、大蛇の腹を切り開き、弟を助け出しました。弟は、初めは氣を失っていましたが、外気に触れ、間もなく蘇生(そせい)しました。ところが、弟は大蛇の体液で頭の毛根をやられ、それ以来頭の毛が一本も生えなかったというのです。



昔、葦溜だった現在の古作町北公園



ART
仏画

菊池名穂子さん
(習志野台4)

手が動く限り仏画を描き続けたいですね

お子さんが独立して、ご主人と二人暮らしの生活を送っていました。ろ、水墨画を習っていました。しかし、10年程前、ご主人が亡くなって生きる支えを失ったとき、どうしても仏様を描きたくなり、銀座の仏画教室に通ったのが仏画との出会いだそうです。「初めは主人の供養のために無我夢中で描き続けました。」それからは、生きる喜びもできたり、海外の様々な仏様にも巡り合いました。今では、戦争で亡くなった多くの方々の供養と思い、時を忘れて描いているそうです。また、月2回の教室を開き、仏画を通じた友達も男女7人いらっしゃるとか。

この10年に描いた仏画は約80点。9月14日、19日まで市民ギャラリーで個展を開く菊池さんは、「仏様は見ているだけで心が和んでいきます。この思いを一人でも多くの人に味わってほしいですね」と、熱く語ってくれました。



生内 克美さん(湊町2)

清潔で女性らしい装いを心掛けています

今年の春に就職したばかりの生内さん。会社では受付を担当しています。「清潔感のある服装が好きです。動きやすいので最近ではスラックスが多くなりました。」今日の服は、鮮やかな黄色をベースにしたブラウスジャケット。襟とボタンの黒が、かわいらしいアクセントになっています。そして、上着に合わせた黒のスラックスとローヒールが全体を引き締めています。ネックレスと指輪は、二十歳のお祝いとして両親から贈られたもの。ダイヤとルビーで蝶が形どられています。「今年は、ダイビングと4級船舶運転免許に挑戦したいですね。」という生内さん。話し方は穏やかですが、中々アクティブな女性です。

まいふあっしょん

人の和を大切にしています



季節によって道具や作法も変わります

一つひとつの動作に意味があります

な の 花 会 松が丘公民館

公民館の開館をきっかけに発足したこの茶道の会。現在8名の会員の皆さんが毎月第2・4火曜日にけい古に励んでいます。けい古は、お茶会と同じ一連の作法に合わせて進めます。初心者の方には、茶器の持ち方やお菓子の頂き方など丁寧に指導します。茶道は、季節によって茶器や花、掛け軸を変えた演出など、おもてなしの心を大切にしています。そして、追及していくほど奥深い総合芸術です。「お茶を通じて人の和を大切にしていきたいです」と皆さん。あなたも日本の伝統文化に触れてみませんか。

(連絡先: 松田千草 ☎66-9422)

美容と健康に最適



あい・らぶ・ふなばし



買い物にとっても 便利なまちですね

シェイ
朱 晴依さん(西船2)

「船橋に住んで半年ですが、中国と気候も似ているので、とても過ごしやすいですね。」朱さんは、四川省の成都のご出身でご主人は日本人、ご両親と4人で暮らしています。日本食は四川料理と比べて味が薄いと。以前に食べた20倍力レーの味が忘れられないと目を輝かせる朱さん。学生時代は、鉄道・建築科を専攻する傍ら、バレーボールのセッターとして大活躍した頑張り屋さん。今は相撲番組が好きで、若ノ花関の大ファンだそうです。

船橋の印象は、買い物にとっても便利。なま。日本語は、敬語の使い方が難しいですね。」というものの、猛勉強のかいあって、今ではご両親と日常会話ができるようになったそうです。年末の日本語能力検定試験に向け、多忙な日々を送っている朱さん。将来の目標は、美容師の資格を取ることです。

お店

☎0473(36)7028

海商寿し

(本中山2)



JR下総中山駅北口から歩いて1分。店に入ると、まだ正午前だというのにカウンターまで満席でした。それも、ほとんどが女性客。土曜、日曜には行列ができるそうです。本中山3丁目で魚屋を営む古屋さんは、大の寿司好き。あちこち食べ歩いてるうちに、「自分で寿司屋を開けば、もっと安く、おいしく食べられるはず」と考え、昭和51年に「海商寿し」をオープンさせました。魚屋だから、新鮮なネタを仕入れるのは得意中の得意。シャリは、有機農法で育った「あきたこまち」を天日で乾燥させた特注だそうです。「家族全員で食べても、家計に響かないようにと、値段を抑えました。うちの味を大勢のお客様に楽しんでもらうために、大トロは2個まで、中トロは4個までと、この二品だけは、それ以上の注文をご断念いただいているんです。」

お客様の立場を第一に考えるという古屋さん。9月は、カツオやアナゴがお薦めだそうです。

夏見太極拳クラブ 夏見公民館

講堂の中はとても静か。聞こえてくるのは、ゆったりと流れる音楽くらい。太極拳のサークルとしては、市内で最初に発足したクラブで、現在15人の会員がいます。練習は毎月第1・3日曜日。太極拳は「動く禅」と言われるように、呼吸法とゆったりした円を基本にした動きによって、経絡を刺激し、気血の流れを活発にして心身をリフレッシュします。また、このクラブでは、太極拳と同様に古くから中国に伝わる八段錦や練功などの健康法も取り入れています。「太極拳を覚えるというより、みんなで一緒になって練習することが大切ですね」と皆さん。あなたも一緒に始めませんか。

(連絡先: 石川さとみ ☎24-6476)

高根公民館 船橋太鼓同志会

発足10年目を迎えた太鼓同志会。現在20人の会員の皆さんが、毎週木曜日に練習に励んでいます。太鼓には楽譜が無いので、聞いて、見て覚える口伝という方法でそのリズムが伝えられています。「単純なだけに覚えるのも難しいし、みんなの息が合うまでは大変です」。今は、11月に行われる10周年の集いに向けて、八丈島太鼓や秩父屋台囃子など、レパートリーの充実にも力を入れています。他にも、先日行われた船橋市産業まつりや公民館での祭りなど、出番は沢山あるそうです。「音楽というより体育に近いかも知れませんが」と言う皆さん。額に汗を浮かべて練習に励んでいました。

(連絡先: 木幡 覚 ☎49-2235)

ペット インタビュー

なまえ

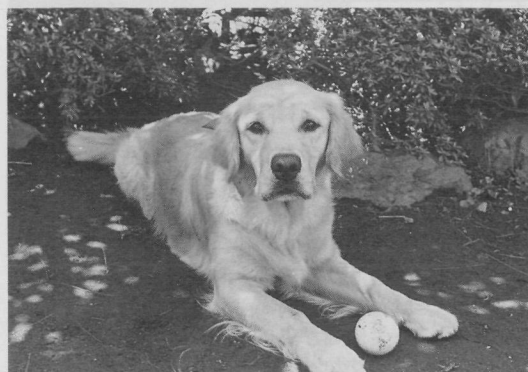
ベリー

(ゴールデン・レトリバー)

オーナー

麻生 蓉子さん

(二和西6)



誰かすてきなボーイフレンドを紹介してくださいね

私の名前はベリー。とてもかわいい犬になってほしいというご主人の願いが込められているのかもね。産まれたのは平成2年8月15日。人間で言えば、25・6の華ざかり。食事は、ドッグフードと缶詰をブレンドしたものが中心。たまにフランスパンもいただく。あの歯ざわりが最高ね。私の趣味は、ドライブ。ご主人の息子さんがとても優しいから、愛車の助手席に乗せてくれるの。でもやっぱりお庭でご主人とボール遊びする時が一番幸せね。ところで私、お家が自慢なの。ご主人が新築する時に、設計士に頼んで作ってくれたんです。ぜひ見に来て下さい。風通しもいいし冬は暖かいし、私って、とても恵まれているのね。でも私にも夢があるの。やっぱり女に生まれたからには、自分の子どもを産んで、育ててみたいナ。

あとがき



結団式で誓いの言葉を述べる
田中真人君と島山恵さん

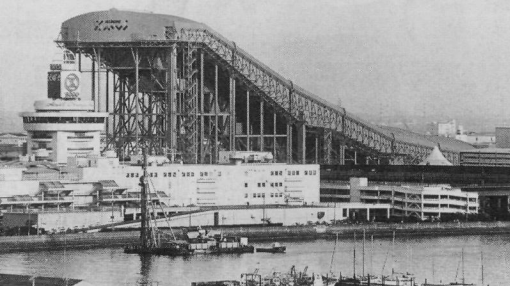
北海道津別町へ 5年目を迎えた 青少年交流事業

7月25日市役所で、船橋市・津別町青少年交流団の結団式が行われました。平成元年に始まったこの交流事業。今年は104人の団員が、7月29日から8月4日まで「愛林のまち」津別町を訪れ、大自然の中で津別っ子と交流を深めます。

◇広報課では、「市政記録映画」を制作していますが、その最新作が出来ました。タイトルは「豊かで住みよい国際都市へ、ふなばし今、そして未来」上映時間は25分、「豊かで住みよい国際都市」を目指して、力強く発展する船橋が紹介されています。

船橋駅北口駅前広場の整備や、海老川の改修工事などの都市基盤整備、図書館・公民館などの社会教育施設の充実、学校教育環境の充実、姉妹都市など様々な国々との国際交流。さらに昭和58年に行った「スポーツ健康都市宣言」や昨年9月の「福祉と緑の都市宣言」に基づいた色々なまちづくり施策等々。船橋市の新基盤計画「ふなばし未来2001」に基づいて実施している数々の施策が、活力にあふれたまちの様子をぜひご覧ください。

貸し出しは、16ミリフィルムとVHSビデオテープがありますので、ご覧になりたい方は、広報課 ☎36-1201(5)までお問い合わせください。



恐竜を思わせるような巨大な外観

ゲレンデ内は定員制でリフト待ちがほとんど無い

一年を通じて本格的なスキーが楽しめる屋内スキー場「スキードーム・ザウス」が、7月15日、ららぽーと隣に誕生しました。ゲレンデの全長約490メートル、最大幅約100メートル、標高差約80メートルで、屋内スキー場としては世界最大です。内部の気温は、常にマイナス2～3度に保たれ、コースは、なだらかな初心者コースから最大斜度20度の上級者コースまであり、レベルに応じたスキーが楽しめそうです。(☎0474-32-7000)



スポーツで健康ふなばし
こんにちは...

ケーブルテレビ広報

20分番組

『ふなばしCITY NEWS』^{9チャンネル}

市内の最新的话题をお届けしています

土曜日 11:30～ON AIR

再放送

日曜日 11:30～ ・ 月曜日 16:00～

火曜日 14:00～ ・ 水曜日 12:00～

木曜日 17:30～ ・ 金曜日 10:00～

この他毎日20:30～お送りしています。

☎ 広報課 36-2015まで

若さとサウンドが爆発 みやもとBANDライブ'93



熱狂のライブに会場は興奮の嵐

6月27日、みやもとと三百人劇場（宮本公民館）で、みやもとBANDライブが行われました。今年で6回目を迎えたこの催し、日ごろ公民館に来る機会の少ない若者たちが、自分たちの手で作り上げたコンサートです。21組の応募の中から、テープ審査で選ばれた8組が出演し、パワーあふれるステージを披露しました。